

## 第9節 7日目：3月19日（火）：鵜沼～岐阜 晴れ

2024年3月19日（火）晴れ、高山本線の旅の7日目は、鵜沼駅から岐阜駅までの営業キロ17.3kmに挑戦する。本日は新幹線で神奈川まで帰宅のため、新幹線の時刻に遅れないよう精神的なプレッシャーを感じての歩きとなった。そのために、今回の旅で最短な営業キロに設定した。今回の旅で初めてホテルで朝食をとって臨む。また、重いリュックはホテルに預かってもらう。当初は岐阜7時41分発であったのを、安全を期し、7時11分と30分繰り上げて臨む。昨日と同様、岐阜から鵜沼の区間を車窓から観察して鵜沼駅に向かう。那加駅や各務ヶ原駅で離合があった。



※ホテルから岐阜駅に向かう



※鵜沼駅まで移動

本日の各駅舎立ち寄り時刻は次の通り。

鵜沼 (7:45) ~ 各務ヶ原 (9:00) ~ 蘇原 (10:00) ~ 那加 (11:08) ~ 長森 (12:05) ~ 岐阜 (13:23)

①国道 21 号線に出るのではなく、暫く線路に沿った道筋を歩く。そのうちに T 路地となり、右折する。左折の方向は犬山城方面であった。7 時 55 分、国道 21 号線に合流する。少し歩いた先に第 47 回わいわい会 (高松一高同窓歩き会) で立ち寄った犬山城 (2012 年 7 月 23 日 (日)) が遠くにあった。8 時 2

分、桜並木がある大安寺川（万歩計で50歩）を渡る。8時4分、岐阜20km、大垣32kmと記した標識前を通過。8時41分、岐阜までの走行キロは18kmとなる。8時49分、JR線を跨ぎ、鉄道の左側となる。各務ヶ原（かがみがはら）駅には9時到着。



※遠くに犬山城が見えて来る



※各務ヶ原駅への路



※各務ヶ原駅

②「蘇原駅は JR 線に沿って幹線道路は右側にある」と車窓からの残像が残っていた。それ故、少し早く曲がり過ぎ大回りの事態となる、すなわち、9 時 38 分、線路下を潜り鉄道の右側となる。しかし、道筋は線路に沿ってなく、歩けば歩くほど離れる道路を歩いていた。住人の方にお世話になり、リカバリーできる。10 分位ロスタイムが生じる。蘇原駅には 10 時到着。



※蘇原駅への路



※蘇原駅

③那加駅への道筋は、本日の歩きで最も苦勞した。名鉄犬山線が走っており、路線を複雑にしていた。それ故、名鉄線の線路を渡らないで那加駅を目指すこ

とにした。この方針が大失敗であった。鶉沼から岐阜まで高山本線と名鉄線はほぼ並行して走っていると考えたべきだった。それ故、無駄な歩きを余儀なくされた。すなわち、JR線の右側に固執したのが大失敗。何人の方に聞いても、正しい道筋とはいかなかった。



### ※第3雄飛踏切への路



### ※第3雄飛踏切

10時33分、第3雄飛踏切を渡るか否か迷う。近くの通行人に聞いたところ、「この踏切を渡らず、鉄道の右側に固執して歩いた方がいい」とのアドバイスを頂く。この道筋に拘ったため、大きく迂回を余儀なくされる。10時48分、杉並木が続く市民公園があった。この公園を通り過ぎた辺りで、那加駅への正確な道筋を教えて頂く住人とやっと対面する。「この先の二つ踏切（JR線、名鉄線）を横切ると、橋に出ます。その橋を渡り300m位歩いた先に那加駅があります」と教えて頂く。この方のご指導の通り歩く。



※市民公園



※第1農大踏切

10時54分、JR線の第1農大踏切を横切る。5m歩いた先にある名鉄線の踏切も横切る。名鉄線の左手方向には市民公園前駅があった。二つの踏切を横ぎった先にある、66歩ある新境川（吾妻橋）を渡る。商店街を暫く歩いた先に那加駅（11時8分）があった。この駅舎は名鉄線の踏切を横切った先にあった。左手200m位先に、名鉄線の新那加駅があった。



※那加駅への路



※那加駅近し



※那加駅





※那加駅



※那加駅

④暫くは名鉄線に沿って歩く。11時21分、名鉄新加納駅前を通過する。この先の踏切を横切り、左手に名鉄線、右手にJR線としたポジションをキープして長森駅を目指す。結果大成功であった。11時40分、上り特急が通過して行く。11時43分、49歩ある境川（北島橋）を渡る。この橋には土手に沿って”桜まつりの提灯”を飾っていた。左手に名鉄線の駅があった。長森駅には12時5分到着する。丁度、路線バスと対面する。



※田んぼ路を歩く



※土手には桜まつりの提灯



※長森駅界限



※長森駅



※長森駅

⑤12時13分、セーターを脱ぐ。12時26分、前方に高層ビルが見えて来る、12時38分、名鉄線下を潜る。12時57分、東海道線下を潜る。13時10分、高架した東海道本線下を歩く。13時17分、東海道本線下を潜り JR 線の右側となる。13時20分、近鉄線下を潜る。その先に JR 岐阜駅（13時23分）があった。



※岐阜駅への路



※岐阜駅



岐阜駅



※ホテルに立ち寄り織田信長公像前へ

⑥13時36分、朝預かってもらったリュックをホテルまで取りに行き、岐阜駅に戻る。13時46分、岐阜駅前にある金箔の織田信長公の前に立ち寄る。岐阜発14時8分の豊橋行き快速で名古屋（14時28分）まで移動する。名古屋駅のホームにある”人類みな麺類”に立ち寄りラーメンを頂く。この店を14時50分頃あとにする。そして、当初名古屋発16時31分のひかり656号を1時間早め、15時31分発（ひかり654号）に変更して家路に向かう。待ち時間を利用して友人にSMSやSNSを発信する。自宅には18時20分無事到着。



※岐阜駅





※在来線で岐阜から名古屋まで移動、名古屋駅ホームで立ち食いラーメンに立ち寄る



※新幹線で家路へ

今回の旅も色々メイクドラマに遭遇したが、楽しい6泊7日の旅であった。天や神、地元の人そしてカッシー館を応援している方などに感謝また感謝であった。旅はいいものですね。心温まるメッセージ編に続く！！